

米大統領にトランプ氏

大接戦 クリントン氏を破る



7日、米ニューハンプシャー州マンチェスターで演説する共和党のドナルド・トランプ候補(ゲッティ=共同)

【ワシントン共同】「武井徹」米大統領選は8日投開票され、主要メディアは共和党候補の実業家ドナルド・トランプ氏(70)が民主党候補のヒラリー・クリントン前国務長官(69)を大接戦の末に退け、当選を確実にしたと報じた。共和党は8年ぶりに政権を奪還。選挙で選ばれる公職に就いたことがない大統領は、1953〜61年のドワイト・アイゼンハワー氏以来となる。

トランプ氏は来年1月20日に第45代大統領の就任式に臨む。任期は4年。副大統領にはインディアナ州のマイク・ペンス知事(57)が就任する。

トランプ氏は日本などの同盟国に米軍駐留経費の負担増を求めるとしており、日米関係は新たな局面を迎える。

「米国第一」を掲げたトランプ氏は、過激な主張や女性蔑視発言などで党内に深い亀裂を残し、支持率の低迷に苦しんだ。しかし既存の政治が米国の衰退を招いたと感じる有権者の間で着実に支持を広げ、最終盤で逆転した。